

# 2024年3月期 第3四半期 決算説明資料

株式会社デサント

2024年2月5日

証券コード：8114

東証プライム市場

本資料で記述されている業績予想並びに将来予想は、現在における入手可能な情報に基づき当社が判断した内容であり、潜在的リスク及び不確実性が含まれます。従いまして、様々な要因の変化によって実際の業績は記述されている内容と大きく乖離する結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

(百万円)	FY2022 Q3	FY2023 Q3	増減	FY2023 計画
売上高	86,099	90,100	+4,001	127,000
売上総利益	49,599	54,059	+4,460	
営業利益	7,300	6,434	△866	8,500
営業外収益	3,263	5,475		
営業外費用	118	247		
経常利益	10,445	11,662	+1,217	13,000
特別利益	2,132	-		
特別損失	-	358		
親会社株主に帰属する 四半期純利益	10,172	8,344	△1,828	11,000
売上高総利益率	57.6%	60.0%	+2.4pt	
営業利益率	8.5%	7.1%	△1.3pt	6.7%
純利益率	11.8%	9.3%	△2.6pt	8.7%

【売上高】

NLCS※1の連結業績への取り込みおよび各セグメントにおけるアスレチックウェアカテゴリーの増収がゴルフブームの反動をカバーし増収  
(内、為替影響+約22億円)

【売上総利益】

NLCSの連結業績への取り込みに加えて日本におけるDTC事業の伸長等もあり売上高総利益率は+2.4ptの60%

【営業利益】

ブランディング推進に伴う費用増等による販管費の増加が売上総利益の増加を上回り、減益

【経常利益】

3Qにおいて過去最高益。DCH※2の業績伸長により増益

【親会社株主に帰属する四半期純利益】

前年同四半期にNLCSの連結子会社化に伴う特別利益を計上したのに対し、当期において同社の事業構造改善費用として特別損失を計上した結果、約25億円の利益減少影響を受け減益

※1 LE COQ SPORTIF (NINGBO) CO., LTD.

※2 DESCENTE CHINA HOLDING LTD.

(百万円)	FY2022 Q3	FY2022 Q4	FY2023 Q3	前期末比増減
<b>流動資産</b>	<b>85,656</b>	<b>82,505</b>	<b>84,524</b>	<b>+2,019</b>
現金及び預金	37,778	41,412	35,363	△6,049
棚卸資産	26,371	21,581	26,895	+5,314
その他	21,507	19,512	22,266	+2,754
<b>固定資産</b>	<b>50,250</b>	<b>51,057</b>	<b>57,336</b>	<b>+6,279</b>
有形固定資産	23,646	24,107	24,059	△48
無形固定資産	4,694	5,008	5,445	+437
その他	21,910	21,941	27,831	+5,890
<b>流動負債</b>	<b>27,985</b>	<b>25,944</b>	<b>22,852</b>	<b>△3,092</b>
<b>固定負債</b>	<b>7,306</b>	<b>7,318</b>	<b>8,141</b>	<b>+823</b>
<b>純資産</b>	<b>100,615</b>	<b>100,300</b>	<b>110,867</b>	<b>+10,567</b>
<b>総資産</b>	<b>135,907</b>	<b>133,562</b>	<b>141,860</b>	<b>+8,298</b>
<b>ROE*</b>	<b>14.6%</b>	<b>11.3%</b>	<b>10.6%</b>	<b>△0.7pt</b>
<b>ROA*</b>	<b>10.8%</b>	<b>8.4%</b>	<b>8.1%</b>	<b>△0.4pt</b>
<b>自己資本比率</b>	<b>73.1%</b>	<b>74.6%</b>	<b>77.7%</b>	<b>+3.1pt</b>

## 【流動資産】

前年期末対比では仕入のタイミングにより各セグメントにて棚卸資産が増加も前年同期比ではほぼ横ばい

(参考)セグメント別棚卸資産増減の内訳(前期末比)

日本：+1,016百万円

韓国：+3,377百万円(内、為替影響+709百万円)

中国：+921百万円(内、為替影響+320百万円)

## 【固定資産】

その他に含まれる投資有価証券が増加

## 【負債】

流動負債においてその他に含まれる未払金△2,025、賞与支払いに伴う賞与引当金△751等により減少

## 【純資産】

利益剰余金及び為替換算調整勘定の増額に伴い増加

## 【四半期ROE / ROA\*】

ROEは2桁水準、ROAは8%台をキープ

\*四半期ROEの計算方法 (ROAも本計算式に準拠)

= (四半期純利益×4÷3) ÷ ((四半期期首自己資本+四半期期末自己資本) ÷ 2)

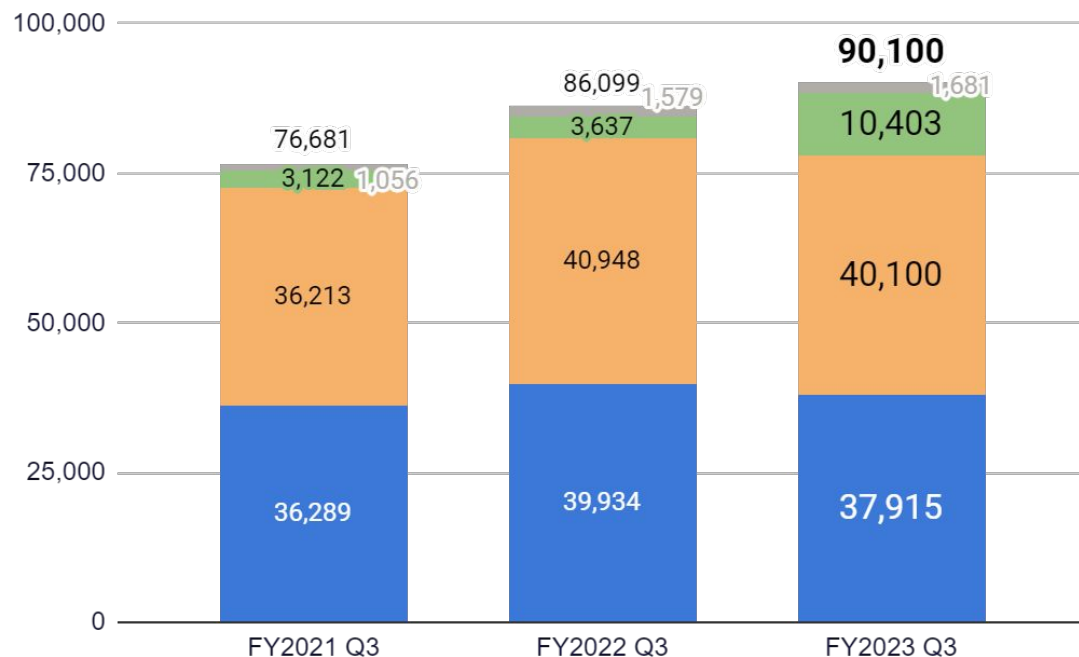
日本：DTC事業が伸長するもゴルフブームの反動を受け減収。営業利益は前年1Qで発生した返品等の改善に伴う取崩益の反動及びブランディング推進に向けた販管費の増加により減益

韓国：アスレチックウェアカテゴリーは伸長も、ゴルフブームの反動もありほぼ横ばい

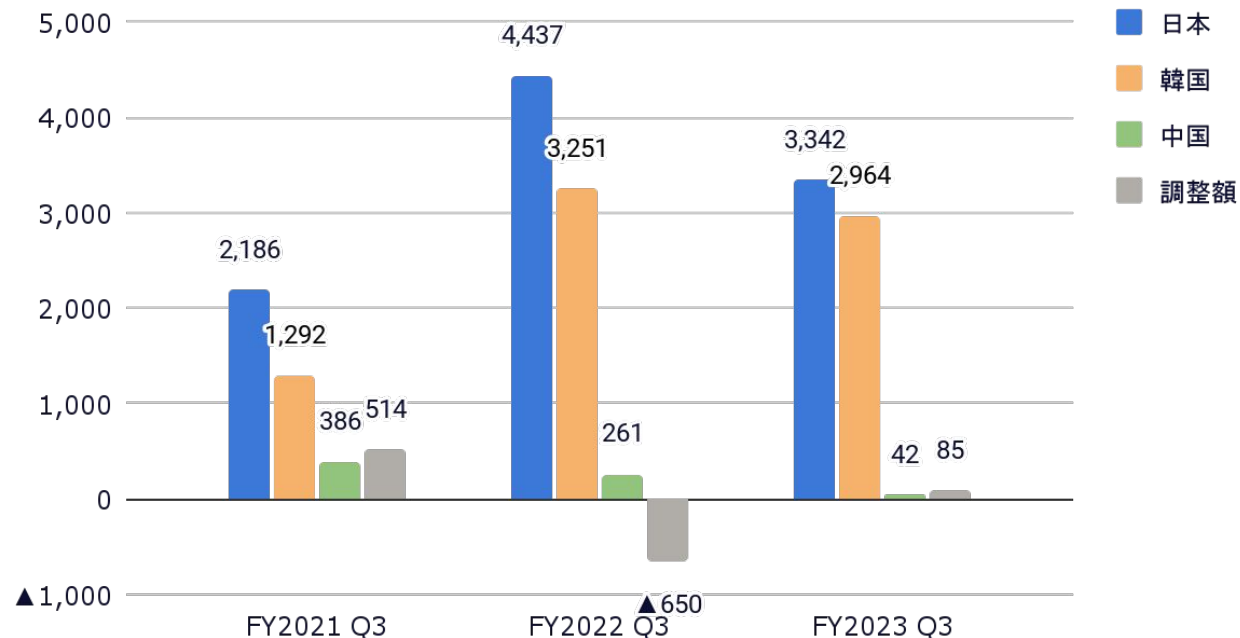
中国：主にNLCSの連結業績への取込により大きく増収し売上総利益も増益。のれん償却の計上やリブランディングに伴う販管費の増加が売上総利益の増益を上回った結果、営業利益は減益

(百万円)

### 売上高



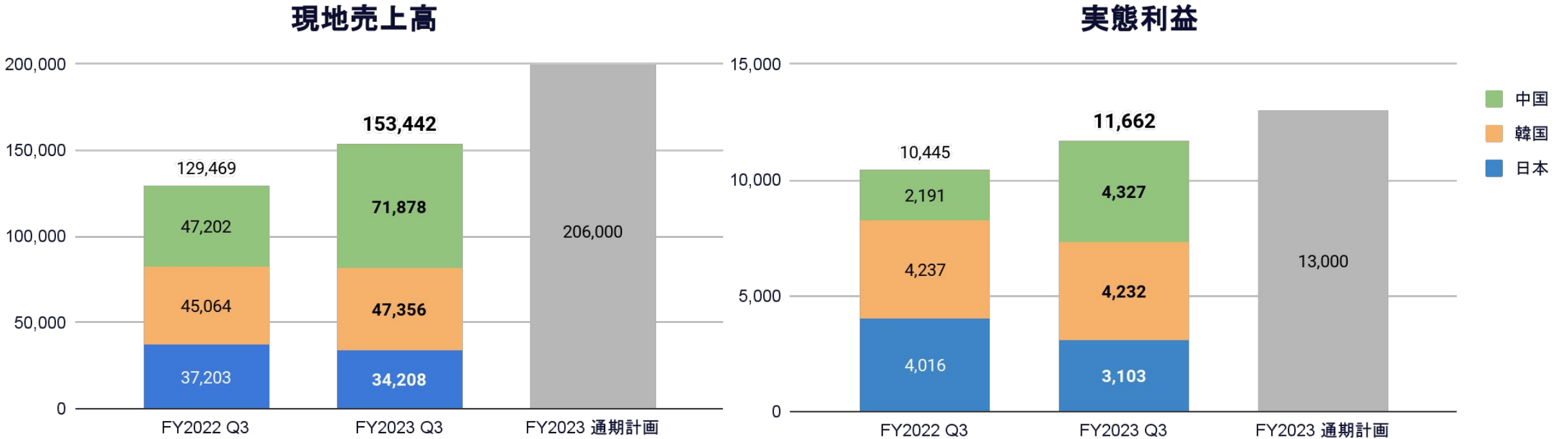
### 営業利益



# エリア別レビュー (顧客所在地別)

現地売上・実態利益における中国の貢献度が拡大  
 (海外子会社の第4四半期(10-12月)は経過しているため、通期計画のセグメント内訳は非公表)

(百万円)



各エリアにおける連結子会社および持分法適用関連会社の売上を簡易計算

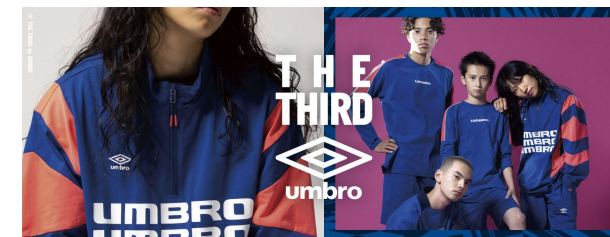
各エリアにおける連結子会社の営業損益および持分法投資損益に調整額を按分し簡易計算

『デサント』のアスレチックウェアカテゴリーは新作シューズ「VERTHER」のほか、代表的なアイテムである「水沢ダウン」・「クレアス」等高付加価値商材の売上が好調  
 ゴルフブームの鈍化及び『マーモット』の2022年12月ライセンス契約終了の影響を受けたものの計画通りの推移

日本(百万円)	FY2021 Q3	FY2022 Q3	FY2023 Q3	前年比
デサント	12,711	9,695	<b>9,601</b>	<b>99.0%</b>
ムーブスポーツ	(デサントに含む)	4,136	<b>3,941</b>	<b>95.3%</b>
ルックスポルティフ	7,894	9,089	<b>8,536</b>	<b>93.9%</b>
マンシングウェア	5,234	5,234	<b>4,571</b>	<b>87.3%</b>
アリーナ	2,807	3,087	<b>3,133</b>	<b>101.5%</b>
アンブロ	1,936	1,661	<b>1,770</b>	<b>106.6%</b>
その他	4,425	4,301	<b>2,656</b>	<b>61.8%</b>
合計	35,007	37,203	<b>34,208</b>	<b>91.9%</b>

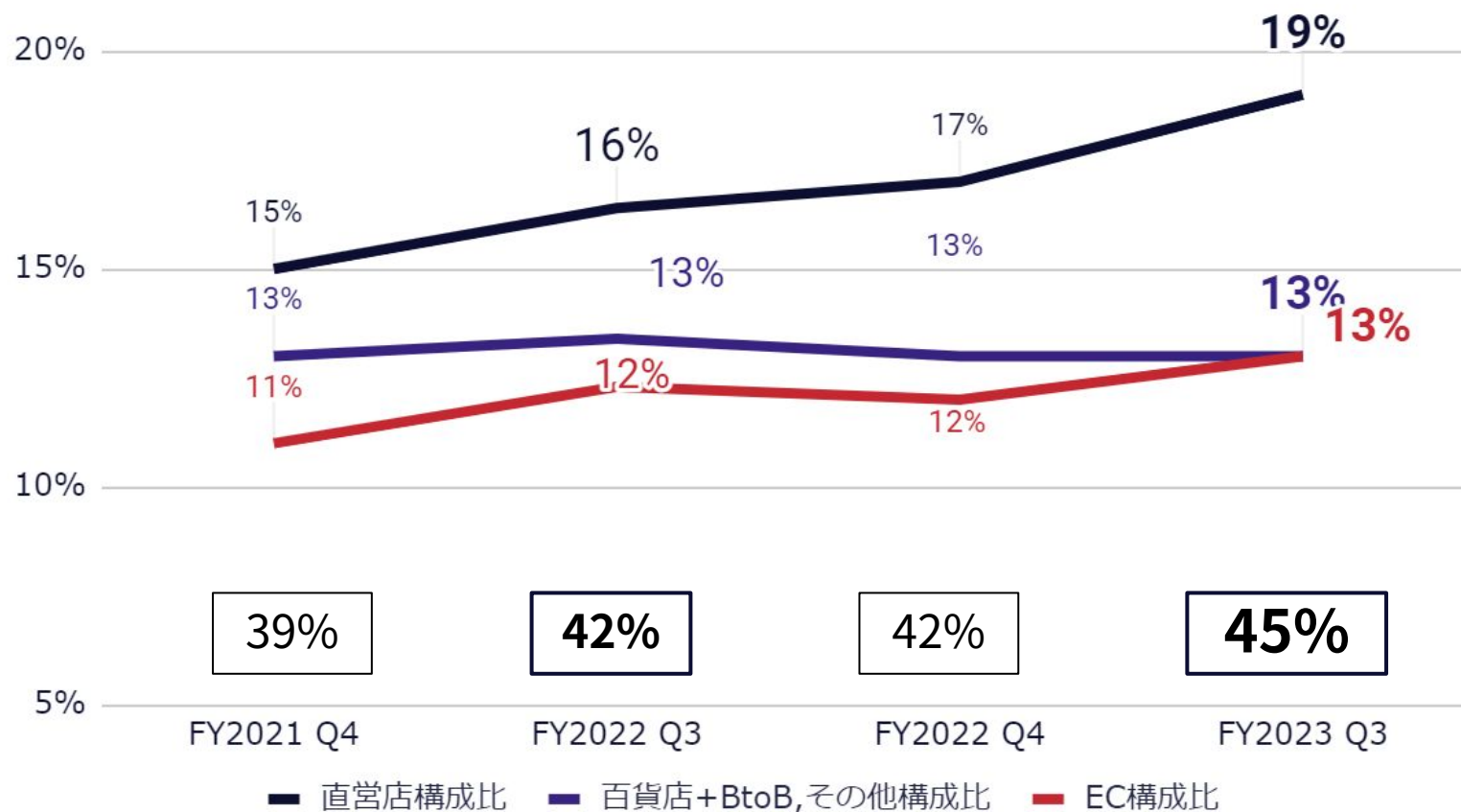


「VERTHER」(写真左)はハイスpekカテゴリー「ALLTERRAIN」のシューズとして同カテゴリーの「クレアス」(写真右)と共に好調に推移



「デザイン・機能・着心地」を兼ね備えたコレクション「THE THIRD by UMBRO」が好調

店舗数は横ばいも、注力している『デザート』のプロパー店舗が前年比約160%の増収となるなど直営店事業がDTCをけん引したほか、EC事業も改善傾向にあり、DTC売上高構成比率は前年同期比+3ptの45%



期間限定のPOP UP SHOPでも「水沢ダウン」(写真右上)等、『デザート』を象徴する高付加価値商品が好調に推移  
(写真下はDESCENTE 名古屋松坂屋 POP UP SHOP)



ゴルフブームの反動の影響が続くものの、『デサント』はアスレチックカテゴリーが伸長、Z世代に人気の『アンブロ』ではストリートファッション商材の売上が好調  
 持分法適用関連会社が展開する『アリーナ』はビーチカテゴリーの売上が好調

韓国(百万円)	FY2021 Q3	FY2022 Q3	FY2023 Q3	前年比
デサント	17,688	18,481	<b>18,176</b>	<b>98.3%</b>
ルコックスポルティフ	10,274	10,747	<b>9,639</b>	<b>89.7%</b>
アンブロ	4,288	6,994	<b>8,595</b>	<b>122.9%</b>
マンシングウェア	1,928	1,897	<b>1,509</b>	<b>79.5%</b>
アリーナ*	2,810	6,945	<b>9,437</b>	<b>135.9%</b>
合計	36,988	45,064	<b>47,356</b>	<b>105.1%</b>



7~9月にかけて店舗リニューアルを実施し、プロパー店舗の売上が伸長

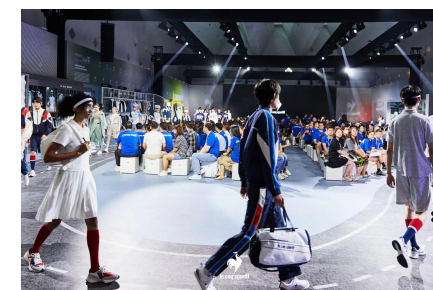


国外への海外旅行客増加に伴い  
 ビーチカテゴリーの売上が好調

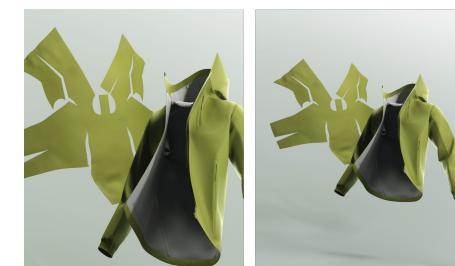
\*持分法適用関連会社が展開

前年に発生したロックダウンの影響から回復し、各ブランドの売上が伸長。『ルコックスポルティフ』はスポーツ要素を強めたブランドとしてのリブランディングを推進し、7月に実施した24SS展示会も好評。持分法適用関連会社が展開する『デサント』は8月に成都(四川省)にて930平米の店舗をリニューアルオープンするなど一店舗当たりの売場面積及び売上高が継続して拡大

中国(百万円)	FY2021 Q3	FY2022 Q3	FY2023 Q3	前年比
ルコックスポルティフ	5,986	5,630	<b>7,046</b>	<b>125.2%</b>
アリーナ	1,979	1,843	<b>2,529</b>	<b>137.2%</b>
マンシングウェア	949	794	<b>993</b>	<b>125.1%</b>
デサント*	25,115	38,935	<b>61,310</b>	<b>157.5%</b>
合計	34,029	47,202	<b>71,878</b>	<b>152.3%</b>



7月に新しく生まれ変わった『ルコックスポルティフ』の展示会を実施



動きやすさを追求し、縫製箇所を少なくした新商品 DESCENTE One-stroke Design が好調に推移

\*持分法適用関連会社が展開

各エリアでリニューアルを実施し、店舗数は横ばい

店舗数	日本			韓国*			中国*		
	FY2021	FY2022	FY2023 Q3	FY2021	FY2022	FY2023 Q3	FY2021	FY2022	FY2023 Q3
デサント	24	24	<b>23</b>	303	280	<b>273</b>	182	191	<b>187</b>
ルックスポルティフ	7	7	<b>6</b>	238	211	<b>203</b>	372	324	<b>311</b>
マンシングウェア	5	5	<b>5</b>	40	35	<b>35</b>	26	24	<b>38</b>
アリーナ	3	3	<b>3</b>	146	141	<b>143</b>	165	190	<b>198</b>
アンブロ	0	0	<b>0</b>	97	111	<b>118</b>			
その他	24	18	<b>21</b>						
合計	63	57	<b>58</b>	824	778	<b>772</b>	745	729	<b>734</b>

上の表にアウトレット店舗を含む

\*代理店の店舗を含む

「デサント」をグローバルなプレミアムスポーツブランドとしてコラボレーションを実施



4シーズン目となる「DIOR」との  
コラボレーションを展開  
当シーズンより当社直営店で販売

11月よりランボルギーニとの  
コラボレーションコレクションを  
日本・中国・欧米で販売

日本にてスポーツを通じた青少年の育成・地方創生に貢献する取組を実施



11月に岩手県奥州市で開催された  
スポーツ体験イベント  
「チャレスポおうしゅう2023」に出展



10月にバレーボール石川祐希選手が  
母校中央大学にて未来のバレーボール界を  
担う学生にアタック指導を実施

# 参考 – 四半期ごとのセグメント別売上高及び営業利益の推移

セグメント別四半期売上高(百万円)

FY2020	Q1	Q2	Q3	Q4	通期
日本	5,083	14,568	13,485	13,941	47,079
韓国	9,375	11,634	9,397	15,749	46,156
中国	875	1,130	859	532	3,397
その他	218	10	0	1	229
調整額	0	0	▲1	0	0
合計	15,553	27,343	23,741	30,224	96,862

FY2021	Q1	Q2	Q3	Q4	通期
日本	9,364	13,012	13,912	13,300	49,589
韓国	11,737	12,993	11,482	17,512	53,726
中国	975	1,084	1,062	909	4,032
調整額	403	354	297	487	1,544
合計	22,481	27,444	26,755	32,210	108,892

FY2022	Q1	Q2	Q3	Q4	通期
日本	12,096	13,590	14,247	12,819	52,753
韓国	12,710	15,519	12,718	16,917	57,866
中国	1,065	1,139	1,431	4,026	7,663
調整額	553	534	491	750	2,330
合計	26,425	30,784	28,889	34,514	120,614

FY2023	Q1	Q2	Q3	Q4	通期
日本	11,079	12,878	13,958		
韓国	12,274	15,477	12,348		
中国	3,209	3,889	3,304		
調整額	599	577	504		
合計	27,162	32,822	30,115		

セグメント別四半期営業利益(百万円)

FY2020	Q1	Q2	Q3	Q4	通期
日本	▲2,595	895	▲107	39	▲1,767
韓国	▲494	▲201	52	654	11
中国	▲34	28	41	▲77	▲41
その他	▲40	▲30	▲4	21	▲64
調整額	5	17	11	10	55
合計	▲3,159	710	▲5	648	1,806

FY2021	Q1	Q2	Q3	Q4	通期
日本	93	1,461	630	378	2,654
韓国	762	▲293	823	183	1,475
中国	107	127	151	▲2	384
調整額	67	387	59	199	623
合計	1,032	1,682	1,655	757	5,137

FY2022	Q1	Q2	Q3	Q4	通期
日本	1,376	1,828	1,231	104	4,541
韓国	1,225	774	1,252	1,131	4,383
中国	124	5	131	▲894	▲632
調整額	▲194	▲244	▲210	152	▲498
合計	2,531	2,364	2,404	492	7,793

FY2023	Q1	Q2	Q3	Q4	通期
日本	714	1,340	1,287		
韓国	1,115	624	1,223		
中国	101	140	▲198		
調整額	19	95	▲30		
合計	1,951	2,200	2,282		

**セグメント別：会社の所在地を基礎とし、国または地域に分類**

例:デサントジャパン株式会社から在中国事業会社への売上は日本セグメントにカウント

**エリア別：顧客の所在地を基礎とし、国または地域に分類**

例:デサントジャパン株式会社から在中国事業会社への売上は中国エリアにカウント

\*いずれも連結内部売上高は消去（カウントしない）

**事業年度：<日本>4月～3月決算（例：Q2 = 4月～9月）**

**<海外子会社・関連会社>1月～12月決算（例：Q2 = 1月～6月）**

**数字記載ルール：数字は全て切り捨て、パーセンテージは四捨五入**

		USD	100KRW	CNY	HKD
FY2020	Q1 YTD	108.36	9.05	15.53	14.04
	Q2 YTD	107.48	8.95	15.32	13.95
	Q3 YTD	106.74	8.94	15.31	13.82
	Q4 YTD	106.04	9.06	15.42	13.72
FY2021	Q1 YTD	107.15	9.55	16.45	13.81
	Q2 YTD	108.47	9.69	16.76	13.98
	Q3 YTD	109.13	9.62	16.86	14.05
	Q4 YTD	110.39	9.64	17.12	14.20
FY2022	Q1 YTD	117.82	9.77	18.56	15.08
	Q2 YTD	124.53	10.06	19.13	15.90
	Q3 YTD	129.48	10.13	19.46	16.52
	Q4 YTD	132.10	10.22	19.50	16.86
FY2023	Q1 YTD	133.45	10.43	19.43	17.02
	Q2 YTD	136.54	10.49	19.55	17.41
	Q3 YTD	139.55	10.69	19.72	17.81
	Q4 YTD INITIAL PLAN	132.00	10.20	19.20	17.00

「FY2023」は2024年3月期を表しています。

「Q1 YTD」「Q2 YTD」はそれぞれ各四半期の累計期間を表しています。

**報告セグメント： FY2022 Q1より株式会社デサントが純粋持株会社体制へ移行したことにより下記の通りセグメント項目を変更しております**

セグメント項目 | セグメント内訳 (=連結子会社の範囲に含まれる会社)

日本	デサントジャパン株式会社	デサントアパレル株式会社	セグメント内消去			
韓国	DESCENTE KOREA LTD.	DESCENTE GLOBAL RETAIL LTD.	セグメント内消去			
中国	北京デサント有限公司	上海デサント商業有限公司	香港デサント貿易有限公司	アリーナ上海実業有限公司	寧波ルコック服飾有限公司	セグメント内消去
調整額	株式会社デサント	その他 調整項目				

注) 以上に記載のないARENA KOREA LTD., DESCENTE CHINA HOLDING LTD. は持分法適用関連会社であり、営業外収益/損失にて出資比率割合に応じた持分法投資損益を取り込んでおります